

同期会と山登り

第 25 期 畠 豊彦



おらほの

能代の高校を 1955 年（昭和 30 年）に卒業した同期会である「能代 55 会」は、本年 2 月に多摩市（ウェルサンピア多摩）で第 8 回懇親会を開催しました。

男性 20 名（能高 17 名）、女性 9 名（全員北高）で、そのうち能代一中出身が 15 名でした。当番幹事は、岡部忠、平川明三郎、唐津光成で、宴会からカラオケ、翌日の高幡不動見物まで細かい心遣いをしてくれ、楽しい会でした。卒業から半世紀が過ぎ、古稀を迎える年齢となりましたが、関東在住の常連以外の同期生の消息が気になります。

6 月には当会有志で温泉と山登りに出かけました。廉価で評判のおおるりグループ高雄温泉に横浜・船橋・池袋からバスに分乗して出発し、翌日、那須高原の茶臼岳と朝日岳に登りました。

花盛りで美しいヤマツツジを眺めながら山頂駅までロープウェイで登り、足の弱い人のペースに合わせて岩場や鎖場を越えて二つの山の頂上に達しました。宿に帰ってゆっくりと温泉に浸かって足の疲れを癒しました。ビールを呑みながら車座になって談笑した楽しいひとときは、お互いが老後の大切な絆であることを改めて感じさせられました。9 月には乗鞍岳に登る予定です。（下の写真は、左が茶臼岳 1,915 m、右が朝日岳 1,896 m です。）



能代 55 会 第 8 回懇親会 ウェルサンピア多摩 2006.2.12

